

(記入例)

別記様式第1号（第4条第1項関係）

令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）費補助金交付申請書

香川県知事

殿

令和8年4月7日

4月7日以降の日付

所在地 〒760-8570
高松市番町四丁目1番10号
事業実施者 香川 太郎

下記のとおり、令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）を実施したいので、同事業費補助金交付要綱第4条第1項により、事業費補助金を交付されたく関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の目的

自家育成により牛群を改良し、乳質改善を図る。

2 交付申請の内容

対象頭数	人工授精回数	交付申請額
25 頭	75 回	600,000 円

※上限頭数

成牛 200 頭以上の農家：25 頭
成牛 50 頭～199 頭の農家：15 頭
成牛 49 頭以下の農家：5 頭

性選別精液を使用した人工授精 1 回につき 8,000 円の補助。例の場合だと、
8,000 円×75 回=600,000 円

※変更があった場合のみ
使用する

(記入例)

別記様式第3号（第6条第1項関係）

令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）費補助金変更交付申請書

令和〇年〇月〇日

香川県知事 殿

交付決定通知の文書番号を記入してください。
分からない場合は香川県畜産課に直接お問い合わせください。

所在地 〒760-8570
高松市番町四丁目1番10号
事業実施者 香川 太郎

令和8年〇月〇日付け8第〇〇-〇号で補助金の交付決定の通知があった令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）について、同事業費補助金交付要綱第6条第1項により、事業費補助金を変更交付されたく関係書類を添えて申請します。

記

1 変更の理由

事業費について、交付決定額から3割以上の減少があったため。

2 交付申請の内容

対象頭数	人工授精回数	交付申請額
(25)	(75)	(600,000)
25 頭	50 回	400,000 円

※ () 内に当初の数値、下段に変更後の数値を記載すること。

例えば、「人工授精回数を75回で想定していたが、想定よりも順調に受精され、人工授精回数が50回になった。」という場合で考えると、申請額が600,000円から400,000円となり、3割以上の減少が生じるため変更承認申請書を提出しなければなりません。

(記入例)

別記様式第5号（第7条第1項関係）

令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）実績報告書

令和9年2月28日

2月28日以前の日付

香川県知事 殿

所在地 〒760-8570
高松市番町四丁目1番10号
事業実施者 香川 太郎

下記のとおり、令和8年度酪農生産性向上対策事業（乳用後継牛確保対策事業）を完了したので、同事業費補助金交付要綱第7条第1項により事業の実績を報告します。

記

1 事業の実績

対象頭数	人工授精回数	交付申請額
25 頭	50 回	400,000 円

2 添付資料

人工授精種付証明書の写しまたは実施したことを証する資料
対象牛一覧表、人工授精実施日を証する資料
事業に要した経費を証する書類の写し
その他知事が必要と認める書類

実績報告の際、添付資料が必要です。どのような資料が必要かわからない場合は香川県畜産課に直接お問い合わせください。